

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース2年生								
科目名	KIDデザインⅡB							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1	
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	金	講時	1・2	
担当教員①	武田 規央	実務経験	ファッションデザイン、雑貨デザイン、ブランディング、進路指導					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己PR応用(デザイン発想プロセス、プレゼンテーション習得)</li> <li>社会人スキル習得</li> </ul>							
到達目標	K展での企業プレゼンに向けて、他者との協働を通して、コミュニケーション力、プレゼンテーション力を向上させることができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
各課題のレクチャーポイントを押さえ、期限内に提出できる				○				
K展作品を根拠(発想のストーリー・プロセス)をもって説明することができる			○					
積極的な姿勢で取組み、他者の意見を取り入れ、自身を成長させることができる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	新社会人学習1 概要説明/メール1		⑨	新社会人学習7 マネジメント・まとめ				
②	新社会人学習2 メール2		⑩	K展プレゼンテーション1 プレゼン設計1				
③	新社会人学習3 電話1		⑪	K展プレゼンテーション2 展示資料作成1				
④	新社会人学習4 電話2		⑫	K展プレゼンテーション3 展示資料作成2				
⑤	K展中間プレゼンテーション準備1		⑬	K展プレゼンテーション4 展示資料作成3				
⑥	K展中間プレゼンテーション準備2		⑭	K展プレゼンテーション5 プレゼンテーション準備1				
⑦	新社会人学習5 デザインリテラシー		⑮	K展プレゼンテーション6 プレゼンテーションチェック				
⑧	新社会人学習6 レジリエンス・マインドセット							
持ち物	パソコン・マウス・学生手帳(スケジュール帳)・筆記用具							
履修上の注意	この授業は遅刻欠席なく、能動的に参加することで習得できる内容になっています。社会人を見据え、課題期限と学習態度に特に留意して参加してください。							

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース2年生							
科目名	プロダクション応用ⅡBa						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	水	講時	3・4・5
担当教員①	安東 卓哉	実務経験	革製品企画・製造、 バッグ企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業連携制作(K展作品：布・革製品)						
到達目標	企業の課題解決・要望に応える、ブランディング授業の企画書に沿ったデザイン、制作ができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
作品のデザインプロセス、デザインポイントを説明できる			○				
授業ワーク内で、丁寧に裁断、組み立て、縫製ができる				○			
課題の提出期限を守り、積極的に取り組む							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	ヘリ返しの名刺入れの制作 型紙、紙サンプルの制作		⑨	K展課題制作 デザイン画の制作			
②	ヘリ返しの名刺入れの制作 生地のカット、縫製		⑩	K展課題制作 型紙の制作			
③	ヘリ返しのカットの制作 デザイン、型紙		⑪	K展課題制作 生地のカット、革の漉き			
④	ヘリ返しのカットの制作 型紙、紙サンプルの制作		⑫	K展課題制作 組み立て、縫製			
⑤	ヘリ返しのカットの制作 生地のカット、革の漉き、組み立て		⑬	K展課題制作 組み立て、縫製			
⑥	ヘリ返しのカットの制作 組み立て、縫製		⑭	K展課題制作 組み立て、縫製			
⑦	ヘリ返しのカットの制作 組み立て、縫製		⑮	K展課題制作 組み立て、縫製			
⑧	K展課題制作 デザイン、素材選び						
持ち物	ミシン道具、型紙作成に必要な道具一式						
履修上の注意							

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース2年生							
科目名	プロダクション応用ⅡBb						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	木	講時	3・4・5
担当教員①	安東 卓哉	実務経験	革製品企画・製造、 バッグ企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業連携制作(K展作品：布・革製品)						
到達目標	企業の課題解決・要望に応える、ブランディング授業の企画書に沿ったデザイン、制作ができる						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
作品のデザインプロセス、デザインポイントを説明できる	○						
授業ワーク内で、丁寧に裁断、組み立て、縫製ができる		○					
課題の提出期限を守り、積極的に取り組む						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	ヘリ返しの名刺入れの制作 型紙、紙サンプルの制作		⑨	K展課題制作 デザイン画の制作			
②	ヘリ返しの名刺入れの制作 生地のカット、縫製		⑩	K展課題制作 型紙の制作			
③	ヘリ返しの財布の制作 デザイン、型紙		⑪	K展課題制作 生地のカット、革の漉き			
④	ヘリ返しの財布の制作 型紙、紙サンプルの制作		⑫	K展課題制作 組み立て、縫製			
⑤	ヘリ返しの財布の制作 生地のカット、革の漉き、組み立て		⑬	K展課題制作 組み立て、縫製			
⑥	ヘリ返しの財布の制作 組み立て、縫製		⑭	K展課題制作 組み立て、縫製			
⑦	ヘリ返しの財布の制作 組み立て、縫製		⑮	K展課題制作 組み立て、縫製			
⑧	K展課題制作 デザイン、素材選び						
持ち物	ミシン道具、型紙作成に必要な道具一式						
履修上の注意							

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース2年生							
科目名	バックメイキングⅡBa						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	火	講時	3・4
担当教員①	佐々木 徹	実務経験	革製品企画・製造、 バッグ企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業連携制作(K展作品：靴)						
到達目標	企業の課題解決・要望に応える、ブランディング授業の企画書に沿ったデザイン、制作ができる						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
作品の完成度、発想のプロセスを発表できる	○						
製品を意識し、制作技術や制作手順を守って製品を理解できる		○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	3面構成のウエストポーチ制作 サンプルを見て型紙を考察、型紙指導を受ける		⑨	K展課題制作 型紙制作、材料用意			
②	3面構成のウエストポーチ制作 各方向サイズを決めデザイン、型紙計算をする		⑩	K展課題制作 型紙制作、材料用意			
③	3面構成のウエストポーチ制作 紙サンプルを作る、デザインを考える		⑪	K展課題制作 材料裁断、貼り合わせ、縫製			
④	3面構成のウエストポーチ制作 デザインを元に型紙制作する		⑫	K展課題制作 材料裁断、貼り合わせ、縫製			
⑤	3面構成のウエストポーチ制作材料を用意する 裁断する		⑬	K展課題制作 材料裁断、貼り合わせ、縫製			
⑥	3面構成のウエストポーチ制作 付属パーツから貼り合わせ縫製する		⑭	K展課題制作 材料裁断、貼り合わせ、縫製			
⑦	3面構成のウエストポーチ制作 貼り合わせ縫製する、完成		⑮	K展課題制作 材料裁断、貼り合わせ、縫製			
⑧	K展課題制作 デザイン・材料研究、金具類思案する						
持ち物	バッグ型紙制作、制作用具一式、デザイン画スケッチブック、筆記用具						
履修上の注意	材料、用具忘れ物をしない事						

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース2年生							
科目名	バックメイキングⅡBb						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	火	講時	1・2
担当教員①	佐々木 徹	実務経験	革製品企画・製造、 バッグ企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業連携制作(K展作品：靴)						
到達目標	企業の課題解決・要望に応える、ブランディング授業の企画書に沿ったデザイン、制作ができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
作品の完成度、発想のプロセスを発表できる			○				
製品を意識し、制作技術や制作手順を守って製品を理解できる				○			
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	3面構成のウエストポーチ制作 サンプルを見て型紙を考察、型紙指導を受ける		⑨	K展課題制作 型紙制作、材料用意			
②	3面構成のウエストポーチ制作 各方向サイズを決めデザイン、型紙計算をする		⑩	K展課題制作 型紙制作、材料用意			
③	3面構成のウエストポーチ制作 紙サンプルを作る、デザインを考える		⑪	K展課題制作 材料裁断、貼り合わせ、縫製			
④	3面構成のウエストポーチ制作 デザインを元に型紙制作する		⑫	K展課題制作 材料裁断、貼り合わせ、縫製			
⑤	3面構成のウエストポーチ制作材料を用意する 裁断する		⑬	K展課題制作 材料裁断、貼り合わせ、縫製			
⑥	3面構成のウエストポーチ制作 付属パーツから貼り合わせ縫製する		⑭	K展課題制作 材料裁断、貼り合わせ、縫製			
⑦	3面構成のウエストポーチ制作 貼り合わせ縫製する、完成		⑮	K展課題制作 材料裁断、貼り合わせ、縫製			
⑧	K展課題制作 デザイン・材料研究、金具類思案する						
持ち物	バッグ型紙制作、制作用具一式、デザイン画スケッチブック、筆記用具						
履修上の注意	材料、用具忘れ物をしない事						

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース2年生							
科目名	シルバーワーク II Ba						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	月	講時	3・4・5
担当教員①	小島 輝之	実務経験	求職者支援訓練校運営・キャリアコンサルタント ジュエリー、アクセサリー、雑貨 企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業連携制作(K展作品:ジュエリー)						
到達目標	企業の課題解決・要望に応える、ブランディング授業の企画書に沿ったデザイン、制作ができる						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
装着性、安全性、強度を考慮して加工できる		○					
市場需要を視野に入れ商品企画を行い、デザイン根拠を明確に伝えることができる	○						
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	ミュージアムショップ向けアクセサリー (デザイン展開)		⑨	企業連携制作 (ターゲットを設定して商品を企画する)			
②	ミュージアムショップ向けアクセサリー (WAX削り出し)		⑩	企業連携制作 (コンセプトに基づいてデザイン展開)			
③	ミュージアムショップ向けアクセサリー (WAX加工)		⑪	企業連携制作 (WAX加工)			
④	ミュージアムショップ向けアクセサリー (WAX加工)		⑫	企業連携制作 (WAX加工)			
⑤	ミュージアムショップ向けアクセサリー 課題提出 (仕上げ) (プレゼンテーション)		⑬	企業連携制作 (WAX加工)			
⑥	CAD (基本操作)		⑭	企業連携制作 (仕上げ) (鋳造上がり仕上げ)			
⑦	CAD (主要コマンドを使用して形状を作る)		⑮	企業連携制作 課題提出 (仕上げ) (プレゼンテーション)			
⑧	CAD (イヤカフをモデリングする) 課題提出						
持ち物	シルバー加工用具一式 デザイン展開日には、スケッチブック、筆記用具						
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>●火災・火傷防止のため、WAXペンの先端は熱くなっているため可燃物などがある場所に置かない、触らない。</li> <li>●電動工具の使用中は、回転部に手や髪を近づけてはいけません。また、電動工具の使用中にネイルが剥がれることがあります。</li> </ul>						

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース2年生								
科目名	シルバーワーク II Bb							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3	
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	水	講時	3・4・5	
担当教員①	小島 輝之	実務経験	求職者支援訓練校運営・キャリアコンサルタント ジュエリー、アクセサリ、雑貨 企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	企業連携制作(K展作品:ジュエリー)							
到達目標	企業の課題解決・要望に応える、ブランディング授業の企画書に沿ったデザイン、制作ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
装着性、安全性、強度を考慮して加工できる				○				
市場需要を視野に入れ商品企画を行い、デザイン根拠を明確に伝えることができる			○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	ミュージアムショップ向けアクセサリ (デザイン展開)		⑨	企業連携制作 (ターゲットを設定して商品を企画する)				
②	ミュージアムショップ向けアクセサリ (WAX削り出し)		⑩	企業連携制作 (コンセプトに基づいてデザイン展開)				
③	ミュージアムショップ向けアクセサリ (WAX加工)		⑪	企業連携制作 (WAX加工)				
④	ミュージアムショップ向けアクセサリ (WAX加工)		⑫	企業連携制作 (WAX加工)				
⑤	ミュージアムショップ向けアクセサリ 課題提出 (仕上げ) (プレゼンテーション)		⑬	企業連携制作 (WAX加工)				
⑥	CAD (基本操作)		⑭	企業連携制作 (仕上げ) (铸造上がり仕上げ)				
⑦	CAD (主要コマンドを使用して形状を作る)		⑮	企業連携制作 課題提出 (仕上げ) (プレゼンテーション)				
⑧	CAD (イヤカフをモデリングする) 課題提出							
持ち物	シルバー加工用具一式 デザイン展開日には、スケッチブック、筆記用具							
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>●火災・火傷防止のため、WAXペンの先端は熱くなっているため可燃物などがある場所に置かない、触らない。</li> <li>●電動工具の使用中は、回転部に手や髪を近づけてはいけません。また、電動工具の使用中にネイルが剥がれることがあります。</li> </ul>							

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース2年生								
科目名	ニットワークⅡ							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	木	講時	1・2	
担当教員①	田原 菜美	実務経験	ニットデザイン、ファッションデザイン、雑貨デザイン					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	ニット制作基礎							
到達目標	ニットの制作手法を習得し、商品を想定した制作ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
商品の背景をしっかりと説明できる(コンセプト、技術、ターゲット等)			○					
デザイン検討シートから編地サンプルまでを使用し、オリジナル商品企画ができる							○	
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	①オリエンテーション、ニットの歴史の解説②かぎ針基礎(細編み、中長編み、長編み★)		⑨	作品制作・編み地、糸、かぎ針、パターンの点検★				
②	①基礎編みおさらい ②鎖の作り目と輪の作り目で作るかぎ針ケース制作開始◎		⑩	作品制作・パターン作成、編み図おこし・点検◎				
③	輪の作り目基礎形態・細編み、長編みの円と四角を制作★		⑪	作品制作・パターンや編み図を見ながら本番の糸と針で編む・点検★				
④	かぎ針ケース制作・鎖の作り目から作る本体を編む◎		⑫	作品制作・編む・点検◎				
⑤	かぎ針ケース制作・輪の作り目にかぎ針ケースの蓋部分のモチーフを編む★		⑬	作品制作・編む・点検★				
⑥	かぎ針ケース制作・まとめ、縁あみと糸始末◎		⑭	作品制作まとめ・各自糸始末、端の処理、アイロン◎				
⑦	①かぎ針ケースプレゼン ②各自ニット製品紹介 ③デザイン提案と検討シート★		⑮	配布物、制作物などレポート・ファイルと作品を見てプレゼン・作品提出★				
⑧	①異素材を編んでみる ②デザインや編み地の決定 ③検討シート点検◎							
持ち物	並太毛糸(無地で明るめの色)2玉、ハサミ、筆記用具(シャープペン、ノート)							
履修上の注意	短い期間で編み物を習得するためには休まず登校し、しっかり授業内で技法を習得することです。隔週でオンライン授業が入るので、登校時の点検に向けて作業しましょう。 ★登校実施 ◎オンライン							



2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース2年生								
科目名	ブランディングⅡB							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	水	講時	1・2	
担当教員①	中島 敦貴	実務経験	デザイナー。建築、インテリア、ワークショップを専門領域として多様な領域での実務と大学での指導を行っている。					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	K展ブランド企画、ディスプレイ計画、販促ツール作成							
到達目標	企業の課題解決・要望に応えるブランディングを行い、ブランド企画書、ディスプレイ計画、販促ツールの作成ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
課題解決・要望に応えるブランディングを行い、他者に伝えることができる			○					
各課題の要点を押さえ、期限内に提出できる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	・オリエンテーション ・授業計画、ブランディングについて		⑨	ディスプレイ計画2 ・データ制作				
②	ブランド企画1 ・市場分析、ブランド価値、ペルソナ設定、		⑩	ディスプレイ計画3 ・ブラッシュアップ				
③	ブランド企画2 ・コンセプト、基本設計、デザイン画		⑪	販促ツール1 ・デザイン				
④	ブランド企画3 ・ブラッシュアップ		⑫	販促ツール2 ・データ制作				
⑤	ブランドイメージ1 ・ロゴ、企画書、スライド		⑬	販促ツール3 ・ブラッシュアップ				
⑥	ブランドイメージ2 ・データ制作		⑭	プレゼンテーション準備 ・ブラッシュアップ				
⑦	中間発表		⑮	プレゼンテーション、フィードバック				
⑧	ディスプレイ計画1 ・デザイン							
持ち物	・筆記用具 ・ノートPC							
履修上の注意								

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース2年生								
科目名	WebショップⅡ							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	月	講時	1・2	
担当教員①	原 光弘	実務経験	webデザイン					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	web・ECサイト制作							
到達目標	K展ブランドのweb・ECサイトを制作できる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
K展の販路のひとつとなるECサイトを制作できる				○				
デザイン発想のプロセスを含め、根拠をもった説明ができる			○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	授業趣旨説明		⑨	ブランドコンセプトからECサイトをデザインしていく				
②	Eコマースとは		⑩	ECサイトに必要な画像を制作する				
③	カスタマージャーニーマップを考える		⑪	webコンテンツを制作する①				
④	サイトマップ、ワイヤーフレームとは		⑫	webコンテンツを制作する②				
⑤	アクセシビリティについて考える		⑬	ECサイト制作①				
⑥	要件定義について考える		⑭	ECサイト制作②				
⑦	実店舗とwebの相乗効果で売上が上がった事例を読み解く		⑮	ECサイトを完成させるデザインをプレゼンする				
⑧	ECサイトに必要な情報をまとめる							
持ち物	PC（充電器、マウス）一式							
履修上の注意								